

学生・保護者の皆様へ ―新型コロナワクチン職域接種について―

自治体を実施する接種とは別に、ワクチン接種に関する地域の負担を軽減し、接種の加速を図っていくため、企業や大学等において、職域（大学等を含む）単位で学生及び教職員へのワクチンの接種が可能となりました。

国の方針を受けて、報道にもあるように、北九州市では、市内で学ぶ大学生等の対面授業や部活動などの早期の再開を目指し、北九州市立大学が幹事校となり、市内大学等と連携した職域接種を実施することになりました。

国のワクチン供給の都合により、8月9日以降の接種を予定しておりますが、具体的な日程や実施方法等については、決定次第、大学ホームページ等でお知らせします。

職域接種を実施することにより、学生・教職員等の健康と安全を守り、安心してキャンパスでの対面授業、研究活動が行える環境を早期に整備することを目指します。

本学では引き続き十分な感染防止対策を実施していきます。

新型コロナウイルス感染が早期に収束し、平穏で充実した学生生活が送れるよう願っています。

- ◇ この「職域接種」ではワクチン接種は希望者に行うものであり、強要するものではありません。
- ◇ 別途「自治体」が実施するワクチン接種やご家族の職域接種等を利用されても構いません。
- ◇ ワクチンはモデルナ社製ワクチンを使用します。（接種可能対象：18歳以上）
- ◇ 接種にあたり、住民登録している自治体から送付される「接種券」が必要となります。ワクチン接種までに間に合えば会場に持参してください。間に合わない場合は事後に必ず北方キャンパス学生は学生相談室、ひびきのキャンパス学生は学務課学生係に提出してください。
- ◇ 「住民票」が北九州市にない方も接種することができます。

2021年7月14日